

(適正化規則別記様式第1号)

〇〇年△△月××日

(宛先) 山形市長

住所 山形市旅籠町2-3-25

連絡先TEL 023-641-1212

氏名 山形 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金交付申請書

山形市中心市街地新規出店者サポート事業について、補助金を交付されるよう、山形市補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

設備資金内訳書(兼補助対象経費計算書)の補助対象費合計額の1/2の額(1,000円未満切り捨て)又は限度額のいずれか少ないほうの金額(事業計画書の補助金額と同額)を記入

1 申請金額

972,000 円

2 修了した特定創業支援事業

令和〇年度やまがた創業プラン創業ゼミ

3 工事概要

建物の名称	〇〇ビル		
建物の住所	山形市〇〇町〇丁目〇ー〇		
工事施工者	会社名	有限会社 市役所工務店	
	所在地	山形市△△町△丁目△ー△	
	代表者名	花形 紅男	
	連絡先	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
工事予定期間	着工	令和〇〇年 〇月 〇〇日	から
	完成	令和〇〇年 〇月 〇〇日	まで

(様式第1号)

事業計画書

1 事業概要等

(1) 申請者

氏名 法人にあつては 代表者の氏名	(ふりがな) やまがた たろう 生年月日 昭和61年8月16日生 (歳) 山形 太郎
住所	〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25
電話番号	(023) 641-1212 (携帯電話) △△△-△△△△-△△△△
略歴	平成17年 ○○高等学校 卒業 平成19年 ○○調理専門学校 卒業 平成19年 △△フーズ株式会社 入社 平成23年 △△フーズ株式会社 退社 平成23年 創作料理○○ シェフとして勤務
創業の動機	社会人として5年間会社勤めをしておりましたが、レストランを経営するという夢を捨てきれず、平成23年から創作料理○○にて、シェフとしての腕を磨いてきました。 将来的に独立する事を夢見ておりましたので、その間、自己資金も少しずつ貯めてきました。 自己資金額も一定額に達した事と、この度山形市中心市街地の魅力的な物件と出会うことが出来ましたので、開業に踏み切りました。 また、現在勤めている店舗に来店いただいているお客様からも独立に関して応援して貰え、開店後には顔を出していただけると仰っていただいていることや、周囲の方からの協力も多数得られその気持ちに答えたいと思い開業を決意致しました。
習得してきた 資格・技能等	平成19年3月 調理師免許取得 平成25年11月 食品衛生責任者取得 平成27年9月 日商簿記検定3級取得

(2) 店舗概要

店舗名	ビストロ YAMAGATA	業種・業態	飲食業
店舗所在地	山形市〇〇町〇丁目〇ー〇 〇〇ビル1階		
物件所有者	(住所) ヤマガタシ××マチ 山形市××町×丁目×ー× (氏名) ムヤマ ジロウ 村山 次郎 電話番号 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇		
物件面積等	3階建中 1階部分 102.25㎡ (△△坪)		
営業開始 予定日	令和〇〇年〇〇月〇〇日(木)		
営業日 営業時間	木～火曜(水曜日定休) ランチ営業11:00～14:00 ディナー営業17:00～22:30		
事業の概要	県内産の肉、魚、野菜を使った創作料理と県内産アルコールを提供する飲食店		
従業員数	正社員	2名	パート アルバイト 3名

(3) 事業内容

営業内容	県内産食材を使用した創作料理のコースを提供する飲食店。 アルコールも県産ワインや地ビールを取り扱い、山形県の全てを味わえる店として展開する。		
来客・売上 目標数	来客数: 月 1,300 名程度 (ランチ 15～20 名、ディナー 25～40 名) 売上高: 月 4,100 千円程度		
取引先等	仕入先	株式会社〇〇フーズ 有限会社△△酒店 ××商会株式会社	
	外注先	なし	
地域・商店街との 連携	近隣商店街へ加入し、イベント等開催時には屋台等出店するなどして街の賑わい創出に協力する予定です。		

2 収支予算等

(1) 開業資金及び調達方法

設備資金内訳書（兼補助対象経費計算書）の補助対象費合計額の1/2の額（1,000円未満切り捨て）又は限度額のいずれか少ないほうの金額（交付申請書と同額）を記入

(単位：千円)

資金の内容	金額	調達方法	金額
設備資金 (店舗改修費、設備、什器等) 内訳は設備資金内訳書に記載	5,652	自己資金	2,035
		補助金	972
		借入金 【内訳・返済方法】 〇〇銀行(特定創業支援資金) 返済期間 6年(2年据置) 金利 1.0% 元金均等返済	6,000
運転資金(初月) (仕入れその他経費) 【内訳】	3,355		
仕入	700		
給与	500		
被服費	300		
広告費	500		
家賃・敷金等	1,200		
その他	155		
合計	9,007	合計	9,007

(2) 売上高及び収支の見込み

消費税を含めた金額

算出根拠が分かるように記入

(単位：千円)

	1年目	2年目	3年目	経費の積算内容
①売上高	33,120	37,260	41,400	○売上目標(月) 昼：1,200円×15名×25日 =450,000円 夜：4,000円×30名×25日 =3,000,000円 原価率35% ○人件費(月) 専従：250千円×1名 =250千円 パイト：平均120千円×3名 =360千円(2年目1名増) 合計：610千円 ○家賃250千円/月 ○駐車場25千円/月 ○水道光熱費150千円/月 ○広告宣伝費等300千円/月
②売上原価	11,592	13,041	14,490	
③粗利益(①-②)	21,528	24,219	26,910	
④経費	17,580	18,720	18,415	
人件費	7,320	8,760	8,760	
賃借料・共益費	3,300	3,300	3,300	
光熱水費	1,800	1,800	1,800	
支払利息	60	60	55	
減価償却費	1,500	1,200	900	
その他	3,600	3,600	3,600	
営業利益(③-④)	3,948	5,499	8,495	

(様式第2号)

設備資金内訳書 (兼補助対象経費計算書)

(単位:円)

区分	経費	補助対象費	備考
【内外装工事】	2,243,700	1,166,000	※内外装工事 テーブル △762,000円 イス △315,700円
【給排水設備工事】	132,000	132,000	
【冷暖房空調設備工事】	462,000	134,000	※冷暖房空調設備工事 エアコン △260,000円 取付費 △68,000円
【電気工事】	492,900	294,000	※電気工事 LED照明△178,900円 取付費 △20,000円
【サイン工事】	218,000	218,000	
【食器】	989,900		
【冷蔵庫等設備】	1,113,500		
			補助対象経費には、対象外経費を除いた金額を記入し、備考欄に除外した経費の内訳を記入
			見積書を参考に、新規出店に係る設備整備費用を全て記入
合計	5,652,000	1,944,000	

注意事項：①補助金交付の決定を受けた後、事業や工事内容等に変更が生じる場合は、必ず市担当者にご相談ください。なお、以下のいずれかに該当する場合は、「事業計画変更（中止）承認申請書」が必要となります。

- ・事業を中止する場合
- ・使用する物件、施工業者、出店業種等が変更となる場合
- ・補助対象経費の20%を超えて増額、または減額となった場合
- ・補助対象経費の新設又は廃止を伴う場合

②実績報告時に補助対象経費額の合計額が、申請時の金額を上回った場合でも、補助金額は交付決定額を上回ることはありません。

(様式第3号)

誓約書

山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金の申請に当たり、次のとおり誓約し、及び同意します。

<暴力団排除に関する事項>

- 1 山形市暴力団排除条例（平成23年市条例第25号）第2条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団員等ではありません。
- 2 役員等（法人である場合にはその役員、その支店又は営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者を、法人以外の団体である場合には代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）は暴力団員ではありません。
- 3 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していません。
- 4 自己又は自己の属する法人若しくは法人以外の団体は、第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用していません。
- 5 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与していません。
- 6 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していません。
- 7 1～6の該当の有無を確認するために、山形市から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。
- 8 1～6の該当の有無を確認するために、山形市が山形警察署に照会することに同意します。

<市税の納付状況に関する事項>

- 1 山形市市税条例（昭和40年市条例第37号）第3条に規定する市税の滞納はありません。
 - 2 1について山形市が市税の納付状況について公簿等により確認することに同意します。
- (宛先) 山形市長

〇〇年△△月××日

法人にあつては、代表取締役及び役員全員分をご提出ください

住 所 山形市旅籠町2-3-25

連絡先☎ 023-641-1212

役職・氏名 ^{フリガナ} 山形 太郎 印

性 別 (男) ・ 女

生年月日 S61年8月16日

(様式第4号)

〇〇年△△月××日

(宛先) 山形市長

住 所 山形市旅籠町2-3-25

連絡先☎ 023-641-1212

氏 名 山形 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金事前着手届

〇〇年△△月××日付けで提出した山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金
交付申請に係る事業について、下記のとおり補助金の交付決定の前に着手したいので、下
記の事項及び条件を了承の上、届け出ます。

記

1 事前着手の理由

山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金の予算がなくなったため

2 事業予定年月日

事業予定期間	着手	〇〇年△△月××日	から
	完成	〇〇年△△月××日	まで

(注) (1) 交付決定がなされなかった場合においても、異議は申し立てないこと。

(2) 当該事業については、本届書の提出から交付決定を受けるまでの期間内におい
て、当該事業計画の変更を行わないこと。

(様式第 5 号)

〇〇年△△月××日

(宛先) 山形市長

住 所 山形市旅籠町 2-3-25

連絡先☎ 023-641-1212

氏 名 山形 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

事業計画変更 (中止) 承認申請書

令和●●年●月●日付けブ第●号をもって補助金交付の決定通知があつた山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金について、下記のとおり変更したいので、山形市補助金等の適正化に関する規則第 7 条の規定により、承認されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 変更の内容

2 変更の理由

※ 添付書類には、補助金の交付決定がされた事業内容及び費用と変更後の事業内容及び費用が比較できるように記載すること。

(適正化規則別記様式第2号)

〇〇年××月□□日

(宛先) 山形市長

住 所 山形市旅籠町2-3-25

連絡先 023-641-1212

氏 名 山形 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金実績報告書

令和〇〇年〇月〇日付け第〇号をもって補助金交付の決定通知があつた山形市中心市街地新規出店者サポート事業費補助金について、山形市補助金等の適正化に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり報告します。

記

建物の名称	〇〇ビル	
建物の住所	山形市〇〇町〇丁目〇—〇	
工事施工者	会社名	有限会社 市役所工務店
	所在地	山形市△△町△丁目△—△
	代表者名	花形 紅男
	連絡先	〇〇〇—〇〇〇—〇〇〇〇
工事期間	着工	令和〇〇年 〇月 〇日 から
	完成	令和〇〇年 〇月 〇日 まで
設備費用	5,652,000 円	
補助対象経費合計額	1,944,000 円	
補助金交付決定額	972,000 円	

注意事項：①補助金交付の決定を受けた後、事業や工事内容等に変更が生じる場合は、必ず市担当者にご相談ください。なお、以下のいずれかに該当する場合は、「事業計画変更（中止）承認申請書」が必要となります。

- ・事業を中止する場合
- ・使用する物件、施工業者、出店業種等が変更となる場合
- ・補助対象経費の20%を超えて増額、または減額となった場合
- ・補助対象経費の新設又は廃止を伴う場合

②実績報告書記載の金額と、設備資金内訳書（兼補助対象経費計算書）、請求書、領収書、完成工事費内訳書、工事契約書の金額に差異がある場合、説明資料の提出を求めることがあります。